

# 補助金の申請を機に、改めて取り組んだ経営計画策定

## POWER OF FOOD (奈良県)

### 飲食業(薬膳カフェ)の運営

#### 1. 相談のきっかけ

- 平成28年度第2次補正予算(追加公募)小規模事業者持続化補助金のブラッシュアップを希望された。

#### 2. 課題整理・分析

- 改めて、経営計画・事業計画を策定すること。
- 現状の経営分析と今後の方向性の整理すること。
- そのうえでの補助金の申請にチャレンジすること。

#### 3. 解決策の提案

- 現状の経営分析から、今後のビジョンの明確化と中長期的な経営計画の設定を行うことから取り組むよう助言した。
- 経営計画に基づき、具体的な事業計画を策定し、補助金申請に落とし込むよう助言した。またその際には、経営計画と事業計画に一貫性があることが重要と助言した。
- 小規模事業者持続化補助金の申請は、経営を見直す良い機会にもなることを重点的に助言した。



#### 4. 成果

- 残念ながら小規模事業者持続化補助金は不採択となったが、助言したことにより、現在の経営状況を客観的に見直すことができた。また、今後の方向性や具体的な事業計画を書面にまとめられることができ、頭の中がきれいに整理できた。
- 補助金の申請書を書くことによって、経営計画と事業計画が明確になり、適切な人材(アルバイト員)の配置や、お客様のニーズにあったメニューの改定(見直し)、廃棄ロスの減少による仕入れ費用の削減(収益性の向上)などの成果を得ることができた。
- 平成29年の春頃には経営不調が続いていたが、同年夏頃から好調な兆しが見え始めたことで、人脈の拡大やテイクアウト新商品の開発などにも注力することができ、非常に良い方向に動き出した。
- 補助金の採択を前提に考えていた、ホームページの刷新、メニューブックの刷新は、できる限りの予算内で実施した。屋外看板については、一旦止めているが、引き続き懸案事項として残している。
- 経営計画や将来像の見直しなど、経営の根幹となるべき事項の整理ができたことが大きな成果となった。

